

令和5年度 経営健全化方針（経営改善計画）に基づく取組状況

○法人名：公益財団法人やまぐち農林振興公社

○経営健全化方針を策定した理由

県が公社に対して行う損失補償、債務保証及び短期貸付額の合計額の標準財政規模に対する割合が、県の実質赤字の早期健全化基準である3.75%を上回ったため、策定したものの。

○財政的リスクの状況

(単位 千円)

	H29年度決算	H30年度決算	R元年度決算	R2年度決算	R3年度決算	R4年度決算	R5年度決算
損失補償、債務保証及び短期貸付の合計額(A)	15,471,014	15,459,826	15,453,001	15,471,669	15,481,546	15,469,092	15,485,320
標準財政規模(B)	375,118,260	372,293,806	371,740,097	373,160,540	387,586,051	376,358,415	377,054,808
(A)/(B) (%)	4.12	4.15	4.16	4.15	3.99	4.11	4.11

○主な取組状況（令和6年3月末現在）

- ・利用間伐について、林業機械導入に係る単価を用い、事業の低コスト化を図った。
- ・利用間伐実施林の未利用材をバイオマス発電用として搬出した。
- ・作業道開設等の補助制度を積極的に活用した。
- ・分収林契約の期間延長、分収割合見直しに取り組んだ。
- ・J-クレジット制度を活用した収入の確保等に向けた取組を進めた。

○法人の財務状況（造林会計）

（１）貸借対照表より

項 目	金 額（千円）					
	H30年度	R元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
資産総額	50,004,367	50,146,503	50,323,934	50,501,608	50,592,912	50,831,390
（うち現金預金）	(146,467)	(91,158)	(248,369)	(188,335)	(169,883)	(272,027)
（うち未収金等）	(70,880)	(149,790)	(6,475)	(97,784)	(140,735)	(121,284)
（うち森林資産）	(49,756,269)	(49,873,100)	(50,038,128)	(50,184,806)	(50,249,145)	(50,401,549)
負債総額	38,574,774	38,755,178	38,936,057	39,113,801	39,280,726	39,517,200
（うち本県からの借入金）	(23,040,663)	(23,222,628)	(23,403,835)	(23,580,169)	(23,752,092)	(23,919,394)
純資産額	11,429,593	11,391,325	11,387,877	11,387,807	11,312,186	11,314,189

（２）損益計算書より

項 目	金 額（千円）					
	H30年度	R元年度	R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度
経常収益	253,942	317,250	280,793	296,352	329,184	342,916
経常費用	513,017	512,691	450,946	443,544	550,107	495,321
森林資産勘定振替額	228,345	157,173	170,153	147,192	145,172	152,405
当期経常増減額	▲30,730	▲38,268	0	0	▲75,751	0
当期経常外増減額	▲13,836	0	▲3,447	59,416	0	2,004
当期一般正味財産増減額	▲44,566	▲38,268	▲3,447	59,416	▲75,751	2,004